

特集II

各社動向

末端製品

軟骨成分と生成補助成分で効率的に軟骨再生

シクロケム

軟骨の形成に必要な「材料」としてグルコサミンとコラーゲンなどの軟骨構成成分がある。コラーゲンは食事で摂取された後、一度アミノ酸に分解され、線維芽細胞により組み立てられる。この組み立て役を担うのが、COQ10とビタミンCでこれらが足りていないと軟骨成分を作り出すことができない。

膝関節の原料となるグルコサミンと吸収効率を高めたコラーゲンペプチド、そしてそれらを用いて実際に軟骨成分を組み立て

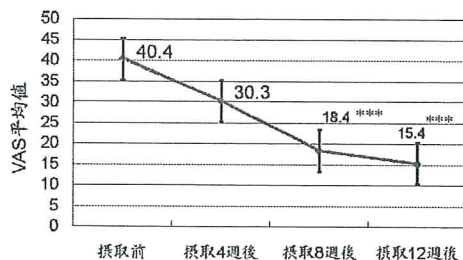
る軟骨生成補助成分として吸収性を高めたCOQ10包接体とビタミンCの同時摂取を推奨しており、これを製品化したサプリメント「チノサポート シクロカプセル化スムーズUP」を、グルーブ会社のコサナで取り扱っている。

同品はリピーターに加え新規利用者も着実に増え、発売から4年経過した現在、対前年比10%増と好調に売り上げを伸ばしている。軟骨に含まれる成分としてヒアルロン酸、コンドロイ

チンが有名だが、これらはグルコースとグルコサミンが原料となって生成される。グルコースはデンプンなど従来の食事から十分に摂取できるが、グルコサミンは意図的に摂取する必要がある。一方で軟骨生成補助成分に関しては、COQ10は不安定な物質でコラーゲンやグルコサミンと一緒にになると変性してしまう問題があるが、この問題を解決し、同時摂取を可能にした。

膝の痛みの程度(VAS)の推移

膝関節痛のアンケート調査VAS (Visual Analog Scale)



実際に製品を用いた試験で16人の関節痛に悩む人を対象に12週の連続摂取試験を行ったところ12週間で痛みが約3分の1に低下する結果が確認できている(タニフ参照)。

チンが有名だが、これらはグルコースとグルコサミンが原料となって生成される。グルコースはデンプンなど従来の食事から十分に摂取できるが、グルコサミンは意図的に摂取する必要がある。一方で軟骨生成補助成分に関しては、COQ10は不安定な物質でコラーゲンやグルコサミンと一緒にになると変性してしまう問題があるが、この問題を解決し、同時摂取を可能にした。

実際に製品を用いた試験で16人の関節痛に悩む人を対象に12週の連続摂取試験を行ったところ12週間で痛みが約3分の1に低下する結果が確認できている(タニフ参照)。

チンが有名だが、これらはグルコースとグルコサミンが原料となって生成される。グルコースはデンプンなど従来の食事から十分に摂取できるが、グルコサミンは意図的に摂取する必要がある。一方で軟骨生成補助成分に関しては、COQ10は不安定な物質でコラーゲンやグルコサミンと一緒にになると変性してしまう問題があるが、この問題を解決し、同時摂取を可能にした。

実際に製品を用いた試験で16人の関節痛に悩む人を対象に12週の連続摂取試験を行ったところ12週間で痛みが約3分の1に低下する結果が確認できている(タニフ参照)。